



慶應義塾大学出版会 新刊案内

2022

4月



印のついている本には特にご注目下さい。平積みいただければ幸いです。

〒108-8346 東京都港区三田 2-19-30

Tel: 03-3451-6926 / Fax: 03-3451-3124

<http://www.keio-up.co.jp/>



慶應義塾大学三田哲学会叢書 ars incognita

人間は利己的か イギリス・モラリストの論争を読む

栢植尚則（慶應義塾大学大学院文学研究科教授）〔著〕

ココに注目！

- ・利己的であることは悪いのか？
- ・「利己心」を肯定的に読みかえたイギリス思想史のドラマを描く。

ホップズからスペンサーまで、近代イギリス思想を代表する14人のモラリストの論争を時系列に読み解き、「利己心」が市民社会を動かす力としていかに容認されるようになったかを描き出す。彼らの議論を通じ、今日「利他」の側面ばかりが称揚される傾向にある人間観を再考することにも繋げていく。

税込予価 **770 円** 新書判並製 / 112 頁

ISBN 978-4-7664-2821-6 C0310

対象：一般（哲学・倫理学に関心のある読者）

部数：★★

配本予定：4月中旬

● 次田瞬「人間本性を哲学する」（青土社）

【三田哲学会叢書 既刊紹介】

アーツ・マネジメントの基本

定価 **770 円** 新書判並製 / 120 頁 ISBN 978-4-7664-2766-0 2021 年 9 月

中尾知彦 著

本シリーズは昨年 9 月より、第 2 期の刊行がスタートしました。10 冊前後のラインナップになる予定ですので、今後の作品にもぜひご期待ください！



世界を読み解く一冊の本

空海『三教指帰』



桓武天皇への必死の諫言

藤井淳（駒澤大学仏教学部仏教学科教授）〔著〕

🔖 ココに注目！

- ・日本思想の最高峰・空海が、24歳で著した『三教指帰』とは何だったのか。
- ・空海の「出家宣言書」の深層に込められた切実な問いを描き出す、画期的でスリリングな一冊！

『三教指帰』は、官僚を目指し大学で学んでいた空海が仏道へ入る決意を記した「出家宣言書」と、これまでは考えられてきた。しかし本書では、空海が抱いていた強烈な氏族意識と時代背景に照らし合わせて著作を読み直すことで、希代の専制君主・桓武天皇への命を懸けた忠言として記されたものであったことを鮮やかに描き出す。新奇性に満ちた、画期的でスリリングな一冊！

税込予価 **2,640 円** 四六判上製／224 頁

ISBN 978-4-7664-2561-1 C0300

対象：一般（空海に関心のある読者）

部数：★★★★

配本予定：4 月下旬

📖 類書 高木神元『空海の座標』（慶應義塾大学出版会）

【営業からのおすすめポイント】

若き空海が、大いなる悩みの中で書き上げた『三教指帰』。本書では、この著作の深層に、「桓武天皇に対する臣下としての〈忠〉と祖先からの栄誉を継承する〈孝〉の間で引き裂かれるようなアイデンティティの問題」があったことを明瞭に描きます。空海の想いに迫ろうとする意欲作ですので、ぜひ積極的な展開をお願いいたします！（中島）

※本書は、2022 年 3 月号にて、4 月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。



または



世界を読み解く一冊の本

オーウェル『一九八四年』



ディストピアを生き抜くために

川端康雄（日本女子大学文学部教授）[著]

🔍 ココに注目！

- ・セカヨムシリーズに、ディストピア文学の最高峰が満を持して登場！
- ・ジョージ・オーウェルは『一九八四年』に何を仮託したのか？
- ・オーウェル研究の第一人者が、『一九八四年』を読み解く！

1949年にジョージ・オーウェルによって著されたディストピア文学の最高峰、『一九八四年』。なぜこの小説は、舞台に設定された年代をはるかに越えた現代でも世界で読まれ続けるのか？ オーウェル研究の第一人者が、その執筆背景やオーウェルがこの作品に託した思い、そして世界情勢を映し出す鏡としての『一九八四年』の世界を描き切る！

税込予価 **2,420 円** 四六判上製／256 頁
ISBN 978-4-7664-2557-4 C0300

対象：ジョージ・オーウェル著作の愛読者／
英米文学研究者、学生

部数：★★★★★

配本予定：4 月下旬

📖 関連書 ジョージ・オーウェル『全体主義の誘惑 オーウェル評論選』
(中央公論新社)

【営業からのおすすめポイント】

2017年にトランプ米大統領が誕生した際、「ポスト・トゥルース」という語とともに、『一九八四年』が世界的にベストセラーになったことは記憶に新しいかと思います。あまりありがたいことではないですが、昨今も中国やロシアといった大国が専制化するなかで、この本はますます「预言の書」の様相を呈してきております。ぜひ積極的な展開をお願いいたします。（乙子）

※本書は、2022年3月号にて、4月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。



新版 ヨーロッパの中世

神崎忠昭 (慶應義塾大学文学部教授) [著]

ココに注目!

- 全 20 章で解き明かす、中世ヨーロッパ史テキストの決定版!
- 庶民の暮らしや地勢・気候等も網羅し、より深いレベルの理解を促す。
- 歴史を学び直したい大人にもおすすめ!

中世ヨーロッパ史の好評テキストを改訂。旧版から、スコラ学や神秘主義等を解説した新章「知の世界」が加わり、全 20 章となった決定版。為政者だけでなく、庶民の暮らしや地勢や天変地異といった様々な“歴史”を網羅することで、より深いレベルで西洋中世史を理解できる。学生のみならず、歴史を学び直したい大人へもおすすめの一冊。

税込予価 **3,300 円** A5 判並製 / 464 頁

ISBN 978-4-7664-2808-7 C3022

対象: 大学生、一般 (西洋中世史に興味のある層)

部数: ★★★★★

配本予定: 4 月上旬

類書 堀越宏一・甚野尚志編著

『15 のテーマで学ぶ中世ヨーロッパ史』(ミネルヴァ書房)



新版 トルコ民族の世界史

坂本勉 (慶應義塾大学名誉教授) [著]

ココに注目!

- 世界史に大きな影響を与えたトルコ民族の歴史を網羅的に解説。
- 新版では、直近 20 年の情報をアップデート!
- 文献案内や略年表などの資料も充実!

オスマン帝国をはじめ、世界史に大きな影響力をもったトルコ民族の歴史を、モンゴル高原周辺の遊牧民族だった時代から現在のトルコ共和国まで、広い視野から解説。現代のトルコ系諸民族が抱える問題やナショナリズムを民族の枠組み全体から考察する。新版では直近 20 年の情報をアップデート、文献案内や略年表等の資料も充実した一冊。

税込予価 **2,640 円** A5 判並製 / 224 頁

ISBN 978-4-7664-2809-4 C3022

対象: 大学生、一般 (中央アジア史に興味のある層)

部数: ★★★

配本予定: 4 月上旬

類書 小松久男編著 テュルクを知るための 61 章! (明石書店)



コミュニケーション研究 第5版

社会の中のメディア

大石裕（慶應義塾大学名誉教授、十文字学園女子大学特別招聘教授、東海大学文化社会学部客員教授）〔著〕

🔍 ココに注目！

- ・好評テキストの改訂第5版。
- ・SNSなど近年の社会変化や新データに対応した最新版。

広範なコミュニケーションを考える入門書。コミュニケーションが社会の中で果たす役割、ソーシャルメディアや新たなメディアの社会的影響などを体系的に整理し、図表を掲げわかりやすく解説。

税込予価 **2,970 円** A5 判並製／332 頁

ISBN 978-4-7664-2810-0 C3036

対象：マス・コミュニケーション論を学ぶ学部生

部数：★★★★

配本予定：4 月下旬

📖 船津衛著「コミュニケーション・入門」（有斐閣）



または



慶應義塾大学東アジア研究所叢書

不信と分断の中のメディア政治（仮）

日本・韓国・インドネシア・ドイツ

山腰修三（慶應義塾大学法学部教授）〔編著〕

🔍 ココに注目！

- ・ポピュリズム政治やヘイトスピーチなど社会の分断をもたらす現象はなぜ起こるのか。
- ・メディアと政治の相互作用に注目しながら、これらの現象を分析しそして乗り越えるためのアプローチを提供する。
- ・固有のメディア文化と政治文化をもつ日本、韓国、インドネシア、ドイツを分析対象とする。

ポピュリズムやヘイトスピーチ、既存メディアへの不信や社会の分極化。これらの現象を分析するために、政治とメディアの相互作用に着目する新たな視点が必要とされている。日本ではまだほとんど進んでいない、政治学とメディア論を架橋する研究の端緒とすべく行われた共同研究の成果。

税込予価 **3,520 円** A5 判上製／256 頁

ISBN 978-4-7664-2822-3 C3336

対象：メディア研究、社会学、政治学を研究する
大学生、研究者

部数：★★★★

配本予定：4 月上旬

📖 カリン・ウォール＝ヨルゲンセン著「メディアと感情の政治学」（勁草書房）



統計学基礎講義 第3版

秋山裕（慶應義塾大学経済学部准教授）[著]

📖 ココに注目！

- ・回帰分析が最短距離で使えるようになると好評の中級教科書。
- ・初学者向けに数式の解説を充実させた第3版！

統計学テキストでは最後に解説されることが多い回帰分析を、必要最小限の基礎を積み重ねた上でまず学び、その後、そこまで扱わなかった重要項目を加えていく構成になっているのが本書最大の特長。演習問題の豊富さ、解説の丁寧さ、Excel 操作手順の詳細な記述等はそのままた、数式の解説を随所に追加、数学力の低下傾向にも細やかに対応する。

税込予価 **3,960 円** B5 判並製／432 頁

ISBN 978-4-7664-2807-0 C3041

対象：統計学を学ぶ学生（主に経済学部）

部数：★★★★

配本予定：4 月上旬

📖 東京大学教養学部統計学教室 編「統計学入門」
(東京大学出版会)



慶應義塾大学教養研究センター選書

『ダフニスとクロエー』の世界像 古代ギリシアの恋物語

中谷彩一郎（慶應義塾大学文学部教授）[著]

📖 ココに注目！

- ・古代ギリシアの田園を舞台にした少年と少女の恋物語。
- ・ミレーやシャガールの作品モデルとして、後に脚光を浴びた古典文学の解説書。

ロンゴス作『ダフニスとクロエー』は、オペラやバレエ音楽、またミレーをはじめとする多くの画家に題材とされたことで知られるようになり、現代ではギリシア古典としての地位を確立している。本書では、一見すると素朴で単純な物語がいかに緻密に構成されたものであるのか、その奥深さを明らかにする。

税込予価 **770 円** 四六判変型並製／114 頁

ISBN 978-4-7664-2813-1 C0398

対象：一般（古代ギリシア文学に関心のある読者）

部数：★★

配本予定：4 月中旬

📖 高津春繁『古代ギリシア文学史』（岩波書店）